

やまがら

2018年
新春号
No.29

松山市議会議員
梶原ときよし



梶原、冬には鳥にまぐれさす。

一人ひとりが大切にされる 人間尊重社会を実現しよう。

- 官民癒着や税金の無駄遣いをやめさせ、多くの若者を安定雇用につなげよう。
- 教育と子育て予算の増額と、医療・介護・福祉を充実させる市政に転換しよう。
- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実施して元気な高齢者が活躍するまちにしよう。
- 伊方原発をやめて、自然エネルギーの転換を促進しよう。(PPS電力の利用促進)
- 命、人権、環境、平和を大切に、子どもたちに安心未来を引き継ごう。



発行・梶原ときよし

「異議なし」ばかりの不用な議会から チェック機能のある真の議会へ 一人ひとりが大切にされる 市民のための市政へ



政治を行う市長に対し、それを監視する議会が十分なチェック能力を持つてこそ、はじめて地方政治は機能します。

政務活動費の不正使用など劣化した議員のほとんどは、市政監視どころか、市政執行部におもねることで議員特権を振りかざす旧態依然の体質を持っており、市民の十分な議員監視が必要です。

私は、これからも政治権力に迎合することなく、市民の基本的人権確立と、市政と市議会活性化のために、あくまで市民目線で行動をしていきます。

松山市定例市議会(年4回)に 8年間、31議会連続登壇を 続けています

2010年の松山市議会議員当選以来、全定例議会で質問あるいは討論を行ない、一問一答方式の導入をさせるなど、これまでのセレモニー化した議会に風穴を開け続けています。



一問一答方式、公選入と制憲法のある議会に、市民目線での発言や討論

各アサヒ新聞

毎週月曜日お昼は市駅前で 市政報告と平和を訴える 街頭演説をしています。

2015年9月19日、憲法学者の95%が違憲と指摘しているにもかかわらず、安全保障関連法案(戦争法)が强行採決されました。

平和憲法を守る立場から、以降毎週月曜の昼12:30より市駅前街頭行動を行っています(議会開閉日等を除く)。



民間企業と市民の正統な関係

民間企業

民間企業と市民の正統な関係



保原支援を訴え、がつちり選手する小松正幸元愛媛大学学長(右)と梶原ときよし

4年前私は2期目に挑む梶原議員の更なる活躍に期待して心からのエールを送りました。
梶原さんは1期目にして松山市議会を劇的に変えてしまった人ですから、2期目は更にすごいことをやってくれるに違いないと思っただけです。彼が提言し実行した議会改革は、事前提出文なしの質問、一問一答方式の導入、議員一人の質問回数制限の撤廃などで、改革の進展度の速さという点で全国的にも高く評価されています。
まさに、緊張感なしの馴れ合いシャンシャン議会、セレモニー議会を一新させたものだから、彼の功績はとてつもなく大きい。期待通り2期目の梶原さんは市民の代表として、徹底的に行政の不正と不条理、反民主主義と闘い、市民のための施策を実現するために奮闘してくれました。

(愛媛大学名誉教授 元愛媛大学学長) 小松正幸

私が注目したのは市教育委員の見識のなさを追及した事案です。中学校の歴史教科書の採択に際して、市教育委員会は市の全中学校の担当教員が一致して選定した教科書を、二人の委員が発言しただけのたった10分の会議でこれをひっくり返し、コトもあるうに育陽社の教科書を選択してしまったというのです。
前代未聞の不実、反民主主義の愚挙です。そして水資源問題、西条分水の口実づくりのために過大な予算を提示する市当局に対して、果敢に批評を展開しました。何処からか言われるままに強弁を繰り返す行政の姿勢が問われたのです。更にまた追及しても追及しても止まらない税金の無駄遣い、業者との癒着、職員の不正行為。議会改革は進んでも、行政改革は全く手につかず状態で、むしろ悪くなっているようにも思われます。
監視役の議会が軽く見られている、平たく言えばナメられている証拠ですね。ということは市民がナメられていると言うことでしょう。
だから私は梶原議員のような信念を貫く正義の人が松山市議会に絶対に必要だと思う。
梶原さんの存在があつて初めて明るみになる問題もまだまだ幾らでもありそう、出る度に私たちの目を覚ましてくれる。そういう意味で彼は市民の先導役なのだ。彼と志を同じくする、ネットワーク市民の会」の議員がもっと多くなることが望ましいのだが、一挙には無理だから、そのためにも梶原さんが3期4期と頑張っ続けて欲しいと願っています。
ネットワーク市民の会(無所属・市民派議員) 梶原ときよしさんの議員活動に、心からの応援をお願いします。

HPでは梶原の活動予定や 全定例議会での質問登壇が 動画でご覧いただけます。

市政他、何でも相談をお受けしています。
ご連絡ください。

ホームページ 梶原ときよし 公式ホームページ 検索

梶原ときよし事務所

〒790-0813 松山市豊町2丁目1-2
TEL 089-947-2258 FAX 089-947-2259
携帯 080-5669-9586
E-mail sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp

- 午後1時～午後5時まで(月～木)
- 金・土・日・祝日はお休みです。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



梶原ときよし 議員の活躍に期待

「二人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現」という理想を掲げ、私はこの8年間全ての市議会本会議に質問や討論で登壇し、(本会議31議会連続登壇の記録更新中)「大切な税金を直接市民のために使う市政」へと転換させるべく努力をしてまいりました。また市議会議員通信「やまがら」を年4回の議会毎に配布して、市議会内外の活動を報告してきました。

教育(一人親家庭などの就学援助)や子育て支援(子どもの医療費支援)にお金を使わない野志市政の予算編成(県内20市町中最下位:全国48中核市中も最下位)に対し、全く議論も行わず市長提案に「賛成」しかない与党議員が大勢を占める中、少子高齢化人口減少に歯止めをかけ、教育の機会均等を保証するよう政策の転換を要求した他、幹部職員による(未だ領収書提出の義務づけがない)不要で不正常な出張や税金使い放題の私物化に対し不正の温床を取り除くべく、議会の一般質問で厳しく追及するなど孤軍奮闘してまいりました。

またJR松山駅周辺再開発においては、1時間に数本しか走らない予讃線には、全く不要な鉄道高架事業に固執したため、工期は大幅に遅れ、土木業者や政治家だけが喜ぶ484億円もの税金の無駄遣いをするだけでなく、2017愛媛国体に間に合わず公約を守るどころか、未だに新しい駅舎や駅前広場は影も形もありません。(高架にせず、駅舎と広場の再開発だけなら、とくに松山の表玄関JR新松山駅が完成していた)

このような市民感覚では有り得ない、市政幹部の「公務員特権意識を変えさせなければ、相変わらずの官民癒着や職員不祥事、そして無駄遣いの典型であるコンクリート大好き市政が続いていきます。

松山の元氣を取り戻すためには、市長提案に「賛成」しかない不用な議員をつくらず、市政監視能力を持つ議会に変えて「市民の大切な税金が直接市民のために使われる市政」の実現をはかることだと確信しています。今後ともご支援をよろしく願います。

市民のみなさまへ 心の決意

(ネットワーク市民の会) 梶原ときよし





議會組織、後の挨拶行動の是非はさておき、（議場で野志市政を批判した事を根に持つ）一部の会派に対する挨拶を意図的にしなかったことは野志市長の幼稚な行動とはいえず、市政二元代表制の一翼を担う議会と議員、そして市民に対し、非礼な議員排除の行動としか思えません。

①現在松山駅にある中間基地が伊予市と松前町に移設されることで、車庫入れに伴う踏切遮断はなくなる。つまり車両基地の移設で、踏切が閉じる時間が列車通過時に限られるため踏切渋滞はなくなり、そもそも尚架橋にする必要性がないのではないか。また、移設後踏切は平均で1時間に何分遮断されるのか。

2017年12月議会も一般質問と討論で3度登壇しました。(本議会全定例会8年間で31議会連続登壇:記録更新中)

また処分が出来ない危険な高レベル放射性廃棄物は、現在に貯まる一方で、これをどうするのかも決められないうち、原発政策の軌跡を物語っていると云わざるを得ません。

去る12月10日、国連における核兵器禁止条約の採決を推進したアイキマンが、ノーベル平和賞を受賞しました。

伊方原発
愛媛の原
えひめと

※原聲のない暮らしを求めるまひめ県民署名にご協力ください

■奥道後方面への道路標識を充実させ安全を確保、即

特別養護老人ホームの増

■校庭にバックネットを設置し長年、教室の安全を確保（湯山小）

28%から51%に**改善**

議会質問や委員会質疑を行った上で、実現に貢献したものを

盲戯したため

- 公園に大人の健康遊具の導入促進（下イヅでは主注）
- 市街化区域農地への課税免除策として、生産緑地制度の地
指定を告示させた
- 危険だった道路の補修と改良（割田ヶ丘・東長戸・湯の山）

- 公園に大人の健康遊具の導入促進（下イヅでは主注）
- 市街化区域農地への課税免除策として、生産緑地制度の地
指定を告示させた
- 危険だった道路の補修と改良（割田ヶ丘・東長戸・湯の山）